ヤマハエレクトーンフェスティバル 2025 ソロ演奏部門 松栄堂楽器大会
出場者マニュアル

■ 会場

プリニーの文化会館 文化ホール（旧各務原市文化ホール）

■ 日程

令和 7 年 6 月 22 日(日)

	部門	受付時間	開場	開演	終演予定
コンテスト部門	A 部門→C 部門→B 部門→D 部門	10:00~10:30	10:15	10:30	13:30
カーニバル部門	A 部門→B 部門→C 部門	14:00~14:30	14:00	14:30	18:30

※カーニバル C 部門の方は 16:00 までに受付をしてください

■ 出演者リスト（別紙参照）

◇主な注意点

- ① 入場者の制限はありません
- ② 表彰式がございます。途中で帰られる方は受付までお知らせください。
- ③ 客席内での飲食は禁止です（体調維持の為の水分補給などはロビーでお願いいたします）
- ④ マスク着用はご本人の判断とします マスクの管理はご自身で行って下さい
- ⑤ 入場時の手指消毒は強制ではありません

■当日の流れ コンテスト・カーニバル共通

①受付 → ②舞台袖集合 → ③本番演奏 → ④全演奏終了

◆オリエンテーション、リハーサルは行いません

◆サウンドチェック、レジスト調整はありません

◆講評、表彰式を行います。(途中で帰られる方は受付までお知らせください)

①受付(A) コンテスト部門	1	会場入口で受付をして下さい（お名前、変更事項の有無、注意事項の確認などを行います）
	2	ご自分の出場時間は前後する可能性もありますのでご注意ください 着替えの時間も考慮し出来るだけ余裕を持って会場へお越し下さい
	3	持込みの EXP 用補助ペダル等は、受付にお渡しください 出演後ロビーにお戻します、お忘れの無いようご注意ください
	4	更衣室の場所や行き方は別紙会場案内図でご確認下さい 開場時間まではロビーでお待ち頂き、開場後客席にお入り下さい
①受付(B) カーニバル部門	1	会場入口で受付をして下さい（お名前、変更事項の有無、注意事項の確認などを行います） ※C 部門の方は 14:00~16:00 までに受付を行ってください
	2	ご自分の出場時間は前後する可能性もありますのでご注意ください 着替えの時間も考慮し出来るだけ余裕を持って会場へお越し下さい
	3	持込みの EXP 用補助ペダル等は、受付にお渡しください 出演後ロビーにお戻します、お忘れの無いようご注意ください
	4	更衣室の場所や行き方は別紙会場案内図でご確認下さい

		開場時間まではロビーでお待ち頂き、開場後客席にお入り下さい
②舞台下手袖 集合	1 2 3 4 5 6 7 8	出演順1～4 番の方は、開演 10 分前に舞台袖(舞台向かって左手)へ集合してください それ以降の方は、自分の 4 番前の方の演奏が終わったら 順次下手袖へ集合してください 休憩直後の演奏順 4 番目までの方は休憩中に下手袖に集合してください。 演奏中の客席への出入りは避けて、曲と曲の間をお願いします 舞台袖までの行き方は会場案内図でご確認ください。 舞台下手袖で係りがお名前を確認、順番が来るまで待機席で待機いたします。 マスクの着用はご本人の判断とします マスクの管理はご自身でお願いいたします 出演時間は前後する可能性がありますので舞台の進行状況にはご注意ください。
③本番演奏 ～ 演奏終了	1 2 3 4	係の合図で舞台に出て楽器の所まで行き、演奏準備(演奏前のお辞儀は行いません) 司会の紹介が終わったら演奏開始してください(慌てて始めなくても結構です！) 演奏が終わったら、楽器の前で一礼(立ち位置のマークが有ります) USB メモリーを忘れずに持ち、下手(登場と同じ方向)へ退場 【舞台袖で】 ※コンテスト部門のみ連続出場・初出場の賞状を対象者の方にお渡しします ※参加者全員に参加記念品をお渡しいたします
④講評	1	本日審査いただいた先生よりご講評をいただきます 席に座って静かにお聞きください。
⑤表彰式(A) コンテスト部門	1 2 3 4	金賞・銀賞を発表いたします(金賞は地区大会推薦の方です) 銀賞→金賞の順番で発表をいたします 呼ばれた方は客席より舞台へお上がりください 金賞→銀賞の順番で表彰いたします ご自身のお名前が呼ばれたら賞状をお渡しする位置まで お進みいただき表彰状をお受け取りください 表彰後は舞台下手にお進みいただき客席にお戻りください
⑤表彰式(B) カール部門	1 2 3	各賞を発表いたします お名前を呼ばれた方は客席より舞台へお上がりください ご自身のお名前が呼ばれたら賞状をお渡しする位置までお進みいただき表彰状をお受け取りく ださい 表彰後は舞台下手にお進みいただき客席にお戻りください
⑥地区大会 説明会	1 2 3	コンテスト部門で金賞を受賞された方は終了後に客席前方にお集まりください 地区大会の申し込みをさせていただきます 今回の申込書が必要な方はお声がけください 参加費は 14,850 円です。現金・カード・PayPayでお支払いが可能です。

■演奏・楽器について **コンテスト部門**

演奏内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 各部門の演奏は「2025実施要項」記載のYEFソロ演奏部門の規定に準じます エレクトーンソロ演奏に限ります 他楽器の演奏や歌を歌うことは出来ません
部門	<ul style="list-style-type: none"> ● A部門 小学生既成曲 ● B部門 中学一般既成曲 ● C部門 小学生自編曲 ● D部門 中学一般自編曲
演奏制限時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 自由曲演奏 1曲 <ul style="list-style-type: none"> ■小学生 4分以内 中学生／一般5分以内 *音が出た時から演奏が終わるまでを計測します *時間オーバーは審査の際に減点の対象となります
編曲許諾申請	<ul style="list-style-type: none"> ● エレクトーン演奏について編曲許諾を要する楽曲を選曲する場合は必ず出場者本人の責任において必要な編曲許諾手続きを行って下さい 詳細はヤマハエレクトーンフェスティバルのサイト ➡ 「ヤマハエレクトーンフェスティバルで必要となる楽曲の”著作権手続き”について」 をご参照下さい
使用機種	<ul style="list-style-type: none"> ● STAGEA ELS-02C(カスタムモデル) ● 下手側は補助ベース固定 ● エレクトーンのバージョンは各大会実施時点の最新バージョンを原則と致します ● エレクトーンの配置は下図のように手元が客席に見える置き方です <div data-bbox="395 1249 941 1523" style="text-align: center;"> <p style="text-align: center;">客席</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 演奏者後方にはステージスピーカーがあります ● エレクトーン本体スピーカーはフロントがON リアのON/OFFは会場の状況で判断します ● エレクトーンの蓋(譜面板)は取り外されています ● 椅子はいずれもELS-02Cの椅子を基準とします 申込書の「ELS-01C用椅子を希望します」欄に「✓」印をつけた方のみ01Cの椅子に変更いたします ● 舞台の使用楽器や補助ペダル類はご提出頂いた「松栄堂楽器大会出場申込書」を基に準備します 大会直前や当日の変更は原則出来ませんのでご注意下さい ● 使用する記憶媒体はUSBフラッシュメモリーのみです 動作確認済みUSBフラッシュメモリーは ヤマハ「製品情報-エレクトーン・キーボード」サイト ➡「ダウンロード」➡ 「資料／データ」で必ずご確認下さい * <u>ストラップやキャップは必ず外して下さい</u> * <u>読み込みトラブルを避ける為、必要最小限のデータのみ保存するなどご配慮をお願いします</u>

	<ul style="list-style-type: none"> * MDRへの読み込みは出場者ご本人が行って下さい ● 左側の鍵盤下に引き出し型のUSB DOCKがあります 使用中、使用後はUSB DOCKを閉めて下さい ● 安全のためデータのバックアップ(データを保存し名前を記入した予備のUSBフラッシュメモリー)をご準備下さい ● 予備のUSBフラッシュメモリーはご自分でお持ち下さい MDR機能については、レジストレーション情報の読み込みのみ使用可とし演奏データ等の再生(XG音源を含む演奏や操作情報、シーケンスボタンのON、リズムのスタート、テンポのパーセント変更等)はすべて使用不可とします ● オーディオ機能、音声ガイド機能は使用できません ● タッチパネル操作音はOFFです ● LCDの画面表示について➡ 演奏時の画面表示内容は自由です 演奏の際、エレクトーン(椅子含む)への付加物の使用は、補助ペダル鍵盤・EXP用補助ペダルを除いて不可とします
補助ペダル鍵盤 EXP用補助ペダル	<ul style="list-style-type: none"> ● 補助ペダル鍵盤、EXP用補助ペダルは主催者側でご用意します ● ご提出頂いた「セッティング図」を基に舞台スタッフが着脱します * 通常のEXP用補助ペダルでは高さが不足するため、やむを得ず自作することは可とします 但し、着脱に関しては出場者本人または出場者から依頼を受けた方によるものとします * 補助ペダル鍵盤は主催者準備の補助ペダル鍵盤を使用します
PA音量設定	<p>当日の基本的なPA設定は、ヤマハのサウンドチェックデータを基準にアドバイザー席での聴感として、出来るだけマスターボリューム3時の位置でのカスタムモデル本体スピーカーのバランス、音質に近くなる様にします</p> <p>*サウンドチェックデータは以下のYEFサイトからダウンロード出来ます https://jp.yamaha.com/products/contents/keyboards/electone_station/event_concert/yef/</p> <p>レジストレーションデータを作成の際は「3時」のボリューム位置で音割れを起こさず適正な音量バランスになるようにして下さい</p> <p>当日はリハーサルがありませんので、演奏開始後状況により主催者側で適正音量になるように調整する場合があります</p>
楽器トラブル 発生の場合	<ul style="list-style-type: none"> ● 演奏開始後、楽器トラブルが発生したと思われる場合は演奏を中断し、速やかに顔より高い位置に手を上げて舞台袖スタッフにお知らせ下さい ● そのまま最初から演奏を再開して頂く場合と 状況確認を行う為に出場順を繰り下げて演奏して頂く場合があります ● 楽器の不具合ではなく演奏者のミスによる場合はこの限りではありません *レジスト読み込み、レジストジャンプ、リズムスタートなどのミス ● 演奏終了後のお申し出については対応致しかねます
災害・地震発生 の場合	<ul style="list-style-type: none"> ● 演奏中に災害が発生した場合や緊急地震速報が出た場合は 舞台監督の指示により一度演奏を中断しステージ袖に避難して頂きます 安全が確認できた場合は再度演奏して頂きます 状況により一度休憩を取らせて頂く場合もございます ● 大会が中止になり避難することになった場合は、スタッフの指示に従い 落ち着いて避難して下さい

■演奏・楽器について **カーニバル部門**

演奏内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 各部門の演奏は松栄堂楽器エレクトーンフェスティバル参加者募集チラシに記載の規定に準じます エレクトーンソロ演奏に限ります 他楽器の演奏や歌を歌うことは出来ません
部門	<ul style="list-style-type: none"> ● A部門 年長～小学生 使用楽器:ELB-02 ● B部門 年長～小学生 使用楽器:ELB-02 ELS-02C ● C部門 中学生以上 使用楽器:ELB-02 ELS-02C
演奏制限時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 自由曲演奏 1曲 A部門 2分以内 B部門 3分以内 C部門 4分以内 *音が出た時から演奏が終わるまでを計測します *時間オーバーは審査の際に減点の対象となります
編曲許諾申請	<ul style="list-style-type: none"> ● エレクトーン演奏について編曲許諾を要する楽曲を選曲する場合は必ず出場者本人の責任において必要な編曲許諾手続きを行って下さい 詳細はヤマハエレクトーンフェスティバルのサイト ➡ 「ヤマハエレクトーンフェスティバルで必要となる楽曲の”著作権手続き”について」 をご参照下さい
使用機種	<ul style="list-style-type: none"> ● STAGEA ELS-02C(カスタムモデル) ELB-02(ベーシックモデル) ● 下手側のELS-02Cは補助ベース固定 ● エレクトーンのバージョンは各大会実施時点の最新バージョンを原則と致します ● エレクトーンの配置は下図のように顔が客席に見える置き方です <div data-bbox="379 1205 1061 1473" style="text-align: center;"> <p style="text-align: center;">客席</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 演奏者後方にはステージスピーカーがあります ● エレクトーン本体スピーカーはフロントがON リアのON/OFFは会場の状況で判断します ● エレクトーンの蓋(譜面板)は取り外されています ● 椅子はいずれもELS-02Cの椅子を基準とします(ELB-02は専用椅子を使用します) 申込書の「ELS-01C用椅子を希望します」欄に「✓」印をつけた方のみ01Cの椅子に変更いたします ● 舞台の使用楽器や補助ペダル類はご提出頂いた「松栄堂楽器大会出場申込書」を 基に準備します 大会直前や当日の変更は原則出来ませんのでご注意下さい ● 使用する記憶媒体はUSBフラッシュメモリーのみです 動作確認済みUSBフラッシュメモリーは ヤマハ「製品情報-エレクトーン・キーボード」サイト ➡「ダウンロード」➡ 「資料/データ」で必ずご確認ください * ストラップやキャップは必ず外して下さい * 読み込みトラブルを避ける為、必要最小限のデータのみ保存するなどご配慮をお願いします * MDRへの読み込みは出場者ご本人が行って下さい

	<ul style="list-style-type: none"> ● 左側の鍵盤下に引き出し型のUSB DOCKがあります 使用中、使用後はUSB DOCKを閉めて下さい ● 安全のためデータのバックアップ(データを保存し名前を記入した予備のUSBフラッシュメモリー)をご準備下さい ● 予備のUSBフラッシュメモリーはご自分でお持ち下さい MDR機能については、レジストレーション情報の読み込みのみ使用可とし演奏データ等の再生(XG音源を含む演奏や操作情報、シーケンスボタンのON、リズムのスタート、テンポのパーセント変更等)はすべて使用不可とします ● オーディオ機能、音声ガイド機能は使用できません ● タッチパネル操作音はOFFです ● LCDの画面表示について➡ 演奏時の画面表示内容は自由です 演奏の際、エレクトーン(椅子含む)への付加物の使用は、補助ペダル鍵盤・EXP用補助ペダルを除いて不可とします
補助ペダル鍵盤 EXP用補助ペダル	<ul style="list-style-type: none"> ● 補助ペダル鍵盤、EXP用補助ペダルは主催者側でご用意します ● ご提出頂いた「セッティング図」を基に舞台スタッフが着脱します * 通常のEXP用補助ペダルでは高さが不足するため、やむを得ず自作することは可とします 但し、着脱に関しては出場者本人または出場者から依頼を受けた方によるものとします * 補助ペダル鍵盤は主催者準備の補助ペダル鍵盤を使用します
PA音量設定	<p>当日の基本的なPA設定は、ヤマハのサウンドチェックデータを基準にアドバイザー席での聴感として、出来るだけマスターボリューム3時の位置でのカスタムモデル本体スピーカーのバランス、音質に近くなる様にします</p> <p>*サウンドチェックデータは以下のYEFサイトからダウンロード出来ます https://jp.yamaha.com/products/contents/keyboards/electone_station/event_concert/yef/</p> <p>レジストレーションデータを作成の際は「3時」のボリューム位置で音割れを起こさず適正な音量バランスになるようにして下さい</p> <p>当日はリハーサルがありませんので、演奏開始後状況により主催者側で適正音量になるように調整する場合があります</p>
楽器トラブル発生の場合	<ul style="list-style-type: none"> ● 演奏開始後、楽器トラブルが発生したと思われる場合は演奏を中断し、速やかに顔より高い位置に手を上げて舞台袖スタッフにお知らせ下さい ● そのまま最初から演奏を再開して頂く場合と 状況確認を行う為に出場順を繰り下げて演奏して頂く場合があります ● 楽器の不具合ではなく演奏者のミスによる場合はこの限りではありません *レジスト読込、レジストジャンプ、リズムスタートなどのミス ● 演奏終了後のお申し出については対応致しかねます
災害・地震発生の場合	<ul style="list-style-type: none"> ● 演奏中に災害が発生した場合や緊急地震速報が出た場合は 舞台監督の指示により一度演奏を中断しステージ袖に避難して頂きます 安全が確認できた場合は再度演奏して頂きます 状況により一度休憩を取らせて頂く場合もございます ● 大会が中止になり避難することになった場合は、スタッフの指示に従い落ち着いて避難して下さい